

木材利用シンポジウム in 京都 開催概要

【目的】

水源のかん養，国土の保全，地球温暖化防止といった森林の公益的機能の発揮には，植える，育てる，伐採する，使うといったサイクルの継続が必要であり，間伐などの森林整備とともに，育った木を有効に利用することが重要となっています。このような中，木材を使う取組が多方面で進んでおり，そのひとつに土木分野における木材利用があります。

土木学会木材工学委員会では，土木分野における木材利用の拡大を目指し，毎年，研究発表会やシンポジウムを開催しています。今回，京都府において「木材利用シンポジウム in 京都」を開催し，木材利用に関する講演や全体討論を通じて土木における木材利用のこれからを考え，土木における木材利用をより一層進めることを目指します。

【日時】

平成28年11月29日（火曜日） 13：00～16：50

【会場】

キャンパスプラザ京都 第1講義室（京都駅下車徒歩5分）

<http://www.consortium.or.jp/about-cp-kyoto/access>

【主催】 公益社団法人土木学会（担当：木材工学委員会）

【共催】 土木における木材の利用拡大に関する横断的研究会，京都府，一般社団法人日本森林学会，一般社団法人日本木材学会

【後援（予定）】

林野庁，国土交通省，社団法人砂防学会，一般社団法人日本建築学会，公益社団法人日本木材加工技術協会，公益社団法人日本木材保存協会，公益社団法人地盤工学会，木橋技術協会

【プログラム】

13：00～13：10	開会挨拶	木材工学委員会委員長	本田秀行
13：10～14：40	基調講演		
	・ 治山治水施設への新たな木材利用法について	東京農工大学	石川芳治
	・ 公共建築物等における木材利用の取り組みについて	林野庁林政部	藤田 聡
14：50～16：00	事例発表		
	・ 道路施設における木材利用の現状と課題	森林総合研究所	加藤英雄
	・ 木津川に架かる「流れ橋」における木材利用	京都府山城北土木事務所	小河 聡
	・ イベントにおける木材利用について ～第40回全国育樹祭での使用事例～	京都府農林水産部	高奥信也
16：00～16：40	質疑・全体討論	コーディネーター	福岡大学 渡辺 浩
16：40～16：50	閉会挨拶	土木における木材の利用拡大に関する横断的研究会委員長	今村祐嗣

【CPD】 土木学会 CPD 認定プログラム（認定番号 JSCE16-1029，3.7単位）

森林分野 CPD 認定プログラム（認定番号 AU03001601，3.7CPD 時間）

【参加費】 一般3,000円 学生1,000円

【申し込み方法】 当日会場にて受け付けください。

【懇親会】

日 時：平成28年11月29日（火曜日） 17：30～19：30

会 場：アサヒビアレストラン スーパードライ ルネサンス

参加費：5,000円（当日会場でお支払いください）

申込先：明石（h-akashi56@pref.kyoto.lg.jp）まで

【連絡先】

公益社団法人 土木学会 研究事業課 橋本 剛志

〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目（外濠公園内）

TEL：03-3355-3559 / FAX：03-5379-2769

E-mail hashimoto@jsce.or.jp

【お問い合わせ】

京都府農林水産技術センター 明石 浩和

〒629-1121 京都府船井郡京丹波町本庄土屋

TEL：0771-84-0365 / FAX：0771-84-0366

E-mail h-akashi56@pref.kyoto.lg.jp